

FZ-M1Fシリーズ
Intel® RealSense™ 3Dカメラ搭載モデル
(Windows 10 (64bit))
Dynamic Calibration インストール手順書

2018/03/22

本書では、上記機種に Dynamic Calibration をインストールする手順について説明します。

【ご注意】

- ・ インストールプログラムを実行する際は、必ず「**コンピューターの管理者**」の権限のユーザーで**ログオン**してください。（ユーザーの簡易切り替え機能を使わずにコンピューターの管理者の権限でログオンして操作してください。）

【お願い】

インストールを行う際には、以下の事項をお守りください。

- ・ AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ・ USB 機器、PC カード等の周辺機器はすべて外してください。
- ・ インストールプログラム以外のアプリケーションソフトはすべて終了してください。

【方法】

Dynamic Calibration のインストールは下記の流れで行います。

1. Dynamic Calibration のバージョン確認
2. インストールプログラムのダウンロードと展開
3. 旧バージョンのソフトウェアとの入れ替え

1. Dynamic Calibration のバージョン確認

(1) 次の手順でファイルのプロパティを開きます。

1. C:\¥util¥rscalib に移動
2. DynamicCalibration.exe を右クリック（タッチして長押し）
3. メニューから[プロパティ]を選択

(2) [詳細]タブを選択し、バージョンを確認します。



※ファイルのバージョンが、下記のバージョンになっている場合は、本バージョンのソフトウェアに更新する必要はありません。

2.5.1.0

2. インストールプログラムのダウンロードと展開

Dynamic Calibrationをインストールするためには、まずダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードした後、対象機種種の Windows 上で実行し、展開先フォルダーにファイルを展開します。

掲載されているプログラム：

rscalib_d20184058.exe

(1) ダウンロードしたプログラムをダブルクリックして実行します。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。



(2) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、「はい」をクリックしてください。

(3) 展開先フォルダーを設定する画面が表示されます。展開先フォルダーは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。（変更する場合は、必ず、本体のハードディスク上のフォルダーを指定してください。展開先フォルダーは標準では「c:¥util2¥rscalib」が設定されています。）「OK」をクリックしてください。

(4) しばらくすると展開が完了して、展開先フォルダーが開きます。

3. 旧バージョンのソフトウェアとの入れ替え

以下の手順にしたがって、Dynamic Calibration を入れ替えてください。

(1) 旧バージョンのフォルダーをリネーム

C:¥util 下の、フォルダーrscalib を、rscalb_old に名前変更

(2) 新バージョンのコピー

C:¥util2 に作成された rscalib フォルダーを、フォルダーごと C:¥util 下に移動

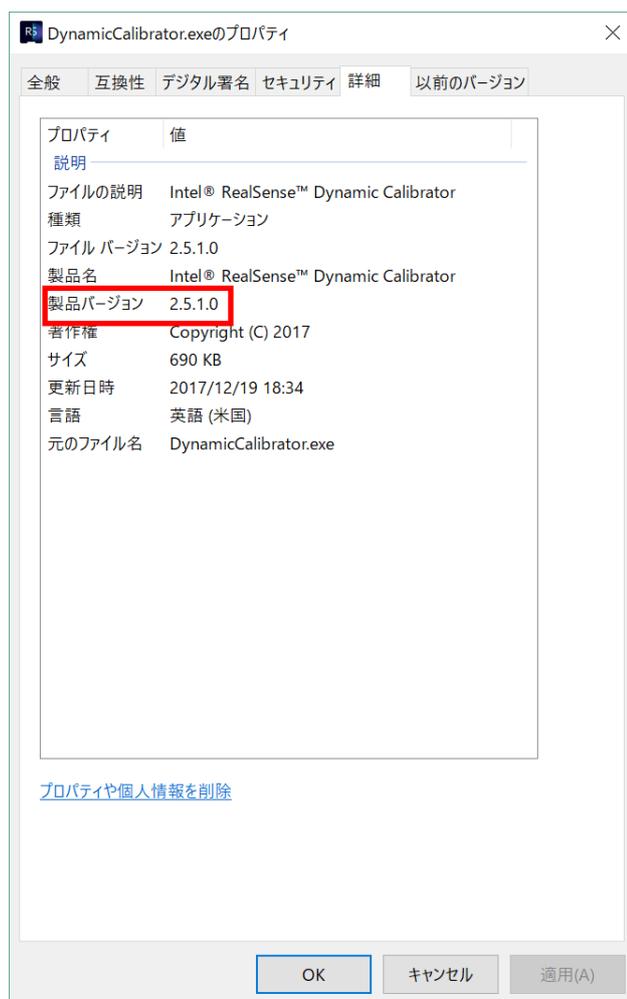
※展開先フォルダーを変更した場合、“util2”は指定したフォルダーになります。

(3) 新バージョンのバージョン確認

1. C:¥util¥rscalib¥DynamicCalibration.exe を右クリック（タッチして長押し）

2. メニューから[プロパティ]を選択

3. ファイルのバージョンが、**2.5.1.0** になっていることを確認



以上で完了です。